

2018年度 事業報告書

2018年 4月 1日から 2019年 3月 31日まで

特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい東村山
たすけあいワーカーズぽけっと富士見

1 事業の報告

介護保険の訪問、通所とも、昨年度に引き続き好調に推移し、ほぼ計画を上回る実績を残すことが出来ました。また障害サービスの利用者も徐々に増え、市の移動支援のケアにも初めて取り組むなど、障がいの分野でも仕事を少しずつ増やすことが出来ました。自立援助サービスについても、価格改定による利用時間への影響はほとんど

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施	実 施	従事者	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
		日 時	場 所	の人数		
自立援助にかかる事業	地域住民への家事介護・子育て支援	毎日	市内及び周辺	職員20人	一般市民に対して年300人	2,008
介護保険法に基づく事業	訪問介護 介護予防訪問介護 通所介護 介護予防・日常生活支援総合 地域密着型サービス 居宅介護支援	毎日	市内及び周辺	職員35名 ボランティア9名	高齢者に対して月95人	45,668
障害総合支援法に基づく事業	障害福祉サービスにおける 居宅介護 特定相談支援 地域生活支援における移動支援	毎日	市内及び周辺	職員20名	障がい者に対して月10人	700
非常時経済支援に係る事業	非常時経済支援のたすけあいネットワーク活動	随時	市内及び周辺	職員3名	市内の必要な人に対して年50人	-
福祉用具供給事業	福祉用具、介護用品の提供促進	随時	市内及び周辺	職員1名	市内の必要な人に対して年50人	-

(2) その他の事業

今年度は実施せず。